

三多摩支部10分ゼミ

2024年12月7日

今こそ注目！ 草の根金融とは何か

多賀 俊二

草の根金融研究所「くさの一ね」代表・中小企業診断士
taga@e-mail.jp

本日の内容と狙い

1. 草の根金融とは何か？
2. 草の根金融の可能性
3. 行動のお誘い

本日は、多賀が人生を賭けている「草の根金融」の意義と可能性について紹介するとともに、皆様への行動のお誘いを若干致します。

自己紹介

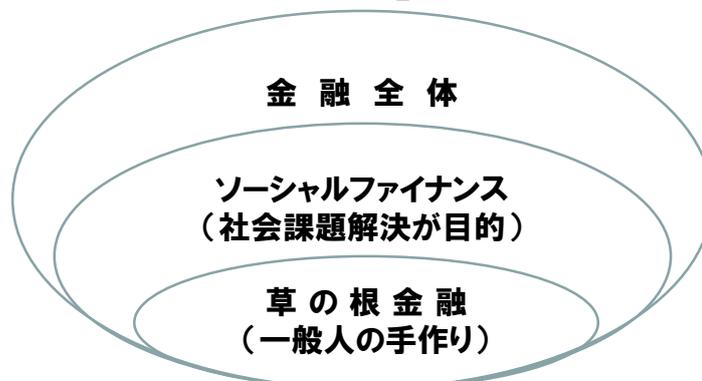
- 1965年生まれ、広島は呉出身の59歳。
- 1991年に(社)全国労働金庫協会に就職し、25年間勤務。
- ろうきんでの経験と、草の根金融(社会課題を解決するため、一般の人が行う手作り金融の営み)の普及・発展を目指し、2016年4月独立！
- 住まいが小金井市で実務補習時に高島先生にお世話になったことから、診断士登録以来、ずっと三多摩支部で活動しています。
- 趣味: 格闘技・プロレス観戦、焼肉「ときわ亭」
- 今回ご一緒できることをうれしく思います。



3

草の根金融とは？（1）

- 定義:「社会課題を解決するため、一般の人が行う手作り金融の営み」



草の根金融の主な種類

- 人々の出資をもとに、ソーシャルビジネスなどにお金を貸す「NPOバンク」
- 多重債務者等、生活困窮者に家計相談とセットで自立のための資金を貸す「生活再生ローン」
- ソーシャルビジネスのために仲間からお金を借りる「市民債券」(疑似私募債)(+少数人数私募債)
- ソーシャルビジネスのために仲間から出資を集める「(出資型)市民ファンド」
- その他にもいくつか種類はある(金融手法の数だけあるといってもいいかも)

草の根金融はなぜ生まれたか？

市民活動の中から発生しました→4つの要素

- ① 銀行の資金が環境破壊や戦争等に回っていることに対し、預金などに対する、もう一つのお金を流す選択肢を提供しようとした、**社会運動としての要素**
- ② 現実に、NPO法人や生活困窮者にお金を貸す金融機関が少なかった(**金融排除の要素**)
- ③ NPOやソーシャルビジネスを活性化したい、多重債務や貧困を解消したいなど、**社会課題解決の要素**
- ④ コミュニティの中でお金を出し合って助け合いたいという**相互扶助への思い**(無尽・頼母子講・模合などの、伝統的な助け合いの金融にも通じるところがある)

草の根金融の役割とは？（1）

いまさら草の根金融ですか？

- 日本政策金融公庫・市中金融機関のNPO向け融資活発化と制度開発（東京都「女性・若者・シニア創業サポート2.0」、信用保証協会保証など）
- クラウドファンディングの隆盛
- ソーシャルインパクトボンド、休眠預金、インパクト投資など、社会課題解決に向けた革新的な金融手法の登場
- 結果、活動を終了するNPOバンクも
- NPOへの信頼が揺らぐ一方、「インパクトスタートアップ」「ゼブラ企業」(*)が注目される。
- いまさらわざわざ草の根金融ですか？という空気感
→いや、そんなことはないはず

※社会性と経済性の両方を追求し、相利共生（集団・群れとしての共存）を大切にしている企業

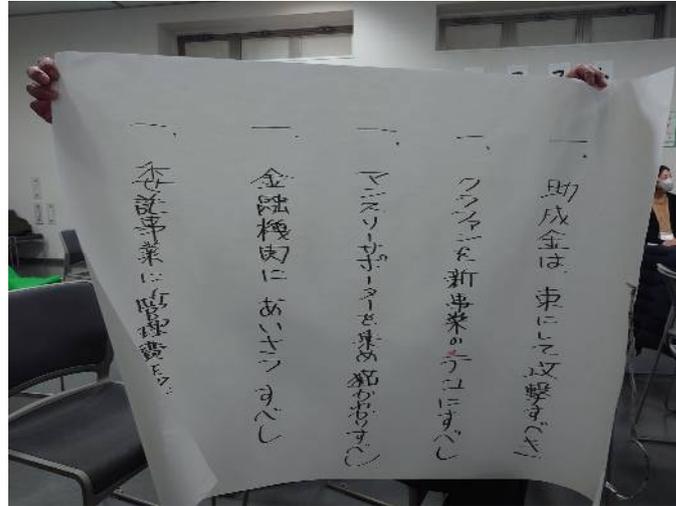
7

ところが現実には

ソーシャルセクターの資金不足は相変わらず深刻！

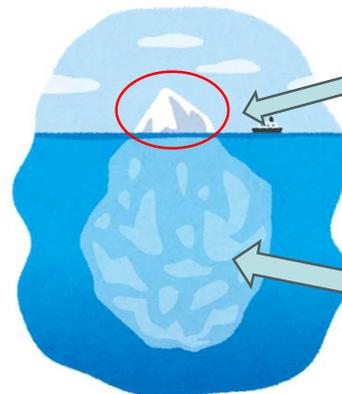
- 地元小金井市で、子育て支援NPOの会合に参加した際、多賀がファンドレイザーだと名乗ると、珍獣のように思われ、「ファンドレイジング5か条を即興で作ってくれ」と言われた。
- それで作ってみると、基礎的なことなのに大変喜ばれ、「ぜひいっぱい支援してほしい」と言われた。
- また、NPO支援に熱心な市議会議員の方にファンドレイジングの話をするとう「救世主が現れた」といわれた。あたたたた！
- 結局、ソーシャルセクターの資金不足は相変わらず深刻ということでは？

ファンドレイジング5か条



インパクトも草の根も

インパクトスタートアップもゼブラ企業も氷山の一角では？



社会的に注目される
「インパクトスタートアップ」
「ゼブラ企業」はこの部分

しかし地域を見ると、地道で小さく
「インパクト？なにそれおいしいの？」
という感じの事業者の方が
圧倒的に多いのでは？地域の草の
根の営みがしっかりしてこそ、インパ
クトスタートアップも活躍できるのでは
？

※ 画像出典：いらすとや様
<https://www.irasutoya.com/>

10

金融界も変わってきている

社会課題解決を自分事としてとらえるようになっていく

- 金融界を見ても、社会課題解決に前向きな感がある。
- 特に地域金融機関では、有志による「JPBV(価値を大切に
する金融実践者の会)」や、官民連携を目指す「ちいきん会」、また
欧米の「ソーシャルバンク」を模範とする「ソーシャルバンク・
コミュニティ」が発足。
- 国も金融庁「サステナブル・ファイナンス」「インパクト・コンソー
シアム」や環境省「ESG地域金融」等、政策で金融界を後押し。
- 草の根から後押しできれば、こうした金融界の動きを加速でき
る！

草の根金融の役割とは？（2）

密着性・専門性・革新性を生かし、草の根金融はますます存在意義を発揮できる

- 見たように、社会の動きは明らかに草の根金融を必要としている
- また草の根金融は、当事者に心づくしで伴走する密着性、当事者をよく知ることからくる専門性、新たな課題に対応する革新性も発揮できるはず
- 密着性・専門性・革新性を生かすことができれば、草の根金融は社会課題解決に存在意義を発揮できる
- ある金融専門家「NPOバンクが100個も必要」
- 社会的にも「共助社会」「共生社会」への志向が進む
- よって、今こそ草の根金融を盛り上げるタイミング！

12

行動のお誘い（１） ファンドレイジング・日本2025

ファンドレイジングの祭典：すさまじい刺激！

- 草の根金融に関心のある方なら、**刺激的な気付きと貴重なネットワークを得られる**一押しイベント。
- オンデマンドセッションと対面イベント（1月18日・東京）の2本立て。NPO関係者が1,000人規模で集う！
地域の資金循環に関するセッションが多いのがうれしい。
多賀はオンデマンドセッションで登壇します。
- 詳細：<https://jfra.jp/frj>



行動のお誘い（２） SNSで多賀のフォローを

最新情報はSNSで

- 多賀俊二メールニュース：（ご連絡ください。登録します）
- 個人Facebook：
<https://www.facebook.com/shunji.taga/>
- Facebookページ：
<https://www.facebook.com/kusanohne/>
- X（旧Twitter）：http://twitter.com/taga_npobank
- Instagram：https://www.instagram.com/shunji_taga/
- YouTube「たがちゃんねる」：
<https://www.youtube.com/channel/UCtVgD7Jlt74A4fKRClbQXuA>
- 多賀俊二Note：https://note.com/taga_kusanohne

行動のお誘い（3） 草の根金融愛好会（仮称）

ゆるいコミュニティで楽しく進めましょう

- 実践者や思いのある市民を中心に、専門家や研究者・さらに金融機関の方などが相助け合えば、その可能性を開花し、温かい社会づくりに貢献できると考えます。
- そこで、「草の根金融好きが集うゆるいコミュニティ」として、
- 「**草の根金融愛好会（仮称）**」を作りたいと思います。
- 当初はオンラインコミュニティ・ミーティング・勉強会などを行い、じっくりと絆をはぐくみます。
- 分科会などを通じてイノベーションにつなげます。
- メンバーの方々との協業で、いろいろな取り組みを生み出したいです。詳細は後日SNSで！ぜひご参加を！

15

ありがとうございました。



16